

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成30年5月18日

【会社名】 ホシデン株式会社

【英訳名】 Hosiden Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 古 橋 健 士

【本店の所在の場所】 大阪府八尾市北久宝寺一丁目4番33号

【電話番号】 (072)993-1010(大代表)

【事務連絡者氏名】 取締役社長室担当 本 保 信 二

【最寄りの連絡場所】 横浜市神奈川区入江一丁目14番25号

【電話番号】 (045)423-2201(代表)

【事務連絡者氏名】 上席執行役員 堂 地 龍
(国内営業本部担当)

【縦覧に供する場所】 ホシデン株式会社 東京支社(国内営業本部)
(横浜市神奈川区入江一丁目14番25号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 営業外費用の計上

当該事象の発生年月日

平成30年3月31日

当該事象の内容

平成30年3月期(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)において、為替相場の変動による為替差損を営業外費用に計上いたしました。

当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

平成30年3月期(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)の個別決算において為替差損26億28百万円、連結決算において為替差損26億27百万円を営業外費用に計上いたしました。